SOMPO ホールディングス | Innovation for Wellbeing

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

交付運用報告書

ライジング・トルコ株式ファンド

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2019年３月５日～2019年９月３日

第17期　決算日：2019年 9 月 3 日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、トルコ株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第17期末　2019.9.3	
基準価額	4,914円
純資産総額	1,389百万円
騰落率※	△14.4%
期中分配金合計	0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。
なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

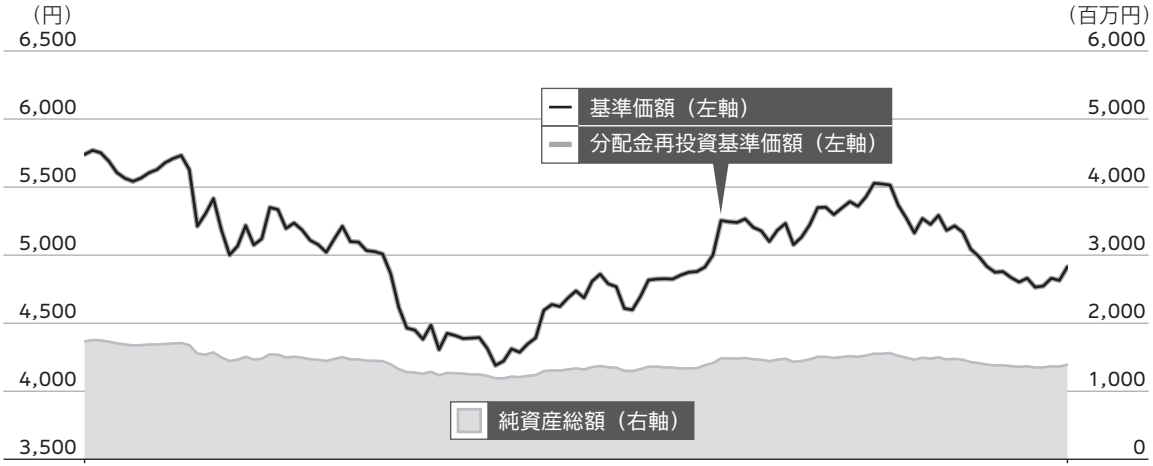
運用報告書（全体版）の閲覧方法

https://www.sjnk-am.co.jp/
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
お問い合わせ先：クライアントサービス第二部
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）
0120-69-5432

基準価額の推移



第17期首	騰落率	第17期末
基準価額 5,740円	△14.4% （分配金再投資基準価額ベース）	基準価額 4,914円 （期中分配金合計０円）

- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年３月４日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

基準価額の主な変動要因

ライジング・トルコ株式ファンド

高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が下落したため、当ファンドの基準価額は下落しました。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

期中の騰落率は－13.9%となりました。トルコ株式市場が下落したことに加え、トルコリラが対円で下落したことが基準価額を押し下げました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド　マザーファンド

1万口当たりの費用明細

期中の１万口当たりの費用の割合は 1.196% です。

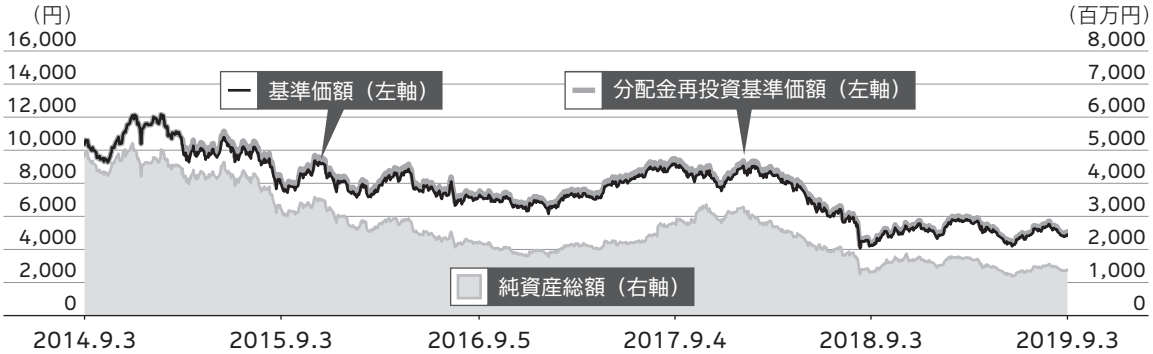
項目	第17期 2019.3.5～2019.9.3 金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	48円	0.961%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 期中の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は4,953円です。
（投信会社）	（26）	（0.529）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（20）	（0.405）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 1）	（0.027）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b)売買委託手数料＝ 期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（ 0）	（0.003）	
(c) その他費用	11	0.232	(c)その他費用＝ 期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	（11）	（0.228）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 0）	（0.004）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	59	1.196	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移　2014.9.3～2019.9.3



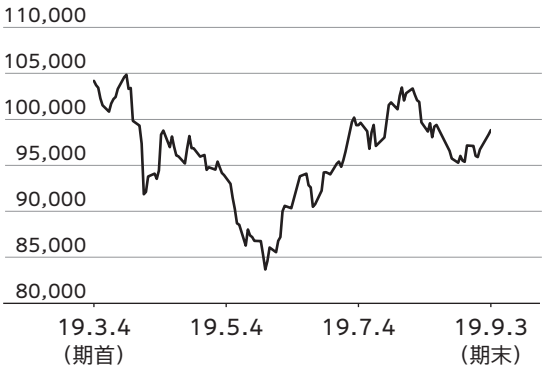
- 分配金再投資基準価額の推移は、2014年９月３日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日		2014.9.3 決算日	2015.9.3 決算日	2016.9.5 決算日	2017.9.4 決算日	2018.9.3 決算日	2019.9.3 決算日
基準価額	（円）	10,345	7,999	7,228	9,181	4,245	4,914
期中分配金合計（税引前）	（円）	－	350	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	（％）	－	△ 20.1	△ 9.6	27.0	△ 53.8	15.8
純資産総額	（百万円）	4,810	3,238	2,234	2,803	1,321	1,389

投資環境

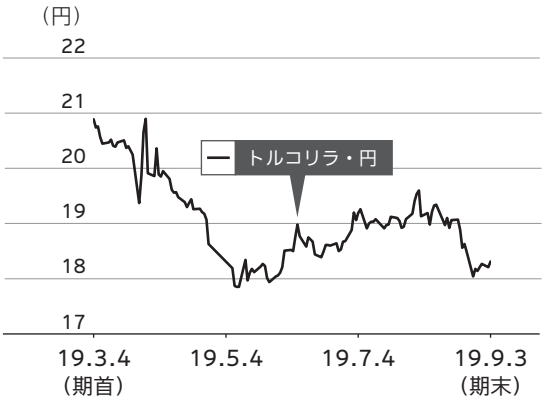
トルコリラの先安感が広がったことなどから、トルコ株式市場は2019年３月末にかけて大幅に下落しました。31日に行われた統一地方選挙では、エルドアン大統領が率いるAKP（公正発展党）を中心とした与党連合が首都アンカラやイスタンブールで野党に敗れる結果となったものの、トルコ全土の得票率では過半数を確保しました。５月初旬にAKP側が求めていたイスタンブール市長選挙の無効とやり直しが決定されたことを受けて、トルコの政治プロセスに不信感が高まり、トルコリラ、株式市場ともに下落しました。しかしその後は、原油価格の下落や、年金基金からの株式市場への資金流入期待、対米関係の緊張緩和期待、米国の利下げ観測を受けたグローバル株式市場の上昇等を背景に反発しました。６月23日に投開票となったイスタンブール市長再選挙では、野党候補が勝利を収め、短期的に政治面での不確実性に終止符が打たれました。７月の定例金融政策委員会では、主要政策金利である１週間物レポ金利を4.25％引き下げ、年19.75％とすることが発表されました。８月に入ると、米中貿易摩擦の更なる激化への懸念が高まり、トルコ株式市場は下落しました。

イスタンブール100種指数の推移



（出所：Bloomberg）

為替レートの推移



（出所：社団法人投資信託協会）

注．為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

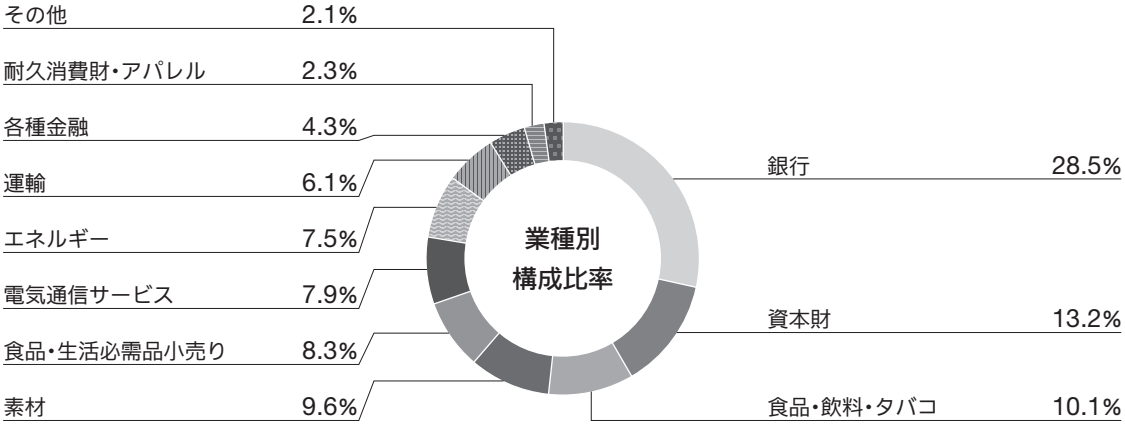
当該投資信託のポートフォリオ

期を通してライジング・トルコ株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率（対純資産総額比）は、97.0%です。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

期を通して株式および外国投資証券の組入比率を概ね高位に維持し、期末の組入比率は96.8%となりました。

今期は、銘柄入れ替えを実施せず、概ね現状のポートフォリオを維持しました。



注１．比率は、第17期末における外国株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。

注２．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

分配金

基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳　（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第17期 2019.3.5～2019.9.3
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,620

注１．「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注２．円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注３．当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果※をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。
インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

今後の運用方針

ライジング・トルコ株式ファンド

今後もマザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持することで、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

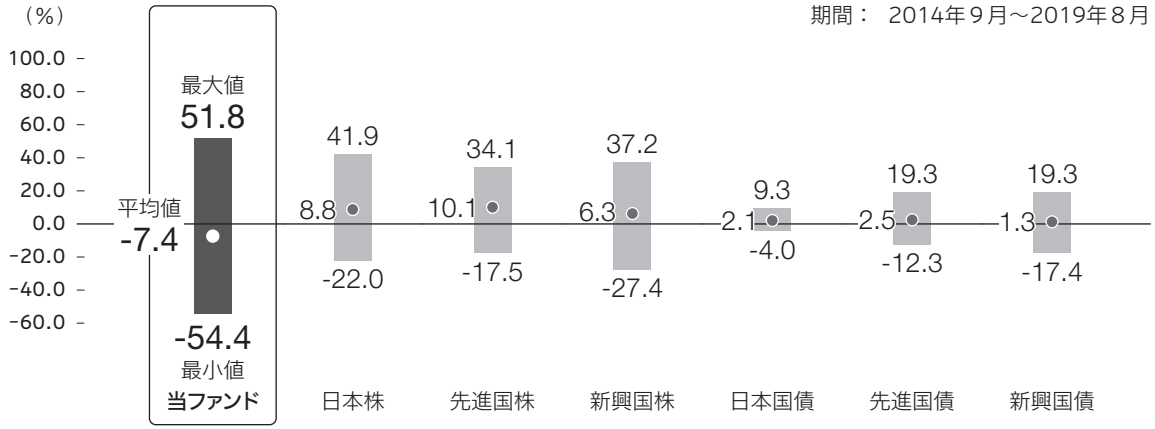
トルコの先行きのインフレ期待が低下していることや、政策金利がインフレ率を上回っていることなどを背景に、トルコ中央銀行は、この先、追加の金融緩和策を打ち出すと予想しています。国際政治面では、米国がトルコのロシアからのミサイル購入には一定の理解を示したものの、シリア情勢については対立しているため、関係悪化が懸念されます。

中期的な視点においては、トルコ経済の高い成長モメンタムへの期待から、トルコ株式市場は引き続き魅力的な投資対象であると考えています。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年４月１日から2021年３月３日まで
運用方針	信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	**ライジング・トルコ株式ファンド** ライジング・トルコ株式マザーファンド受益証券
	ライジング・トルコ株式マザーファンド トルコ株式（DR（預託証書）を含みます。）
運用方法	① トルコの株式に投資し、信託財産の成長を目指します。 ② トルコ株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。マザーファンドのトルコ株式の運用は、ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー（ロンドン支店）が行います。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



＊ 上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関しての詳細は15～16ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

当該投資信託の組入資産の内容

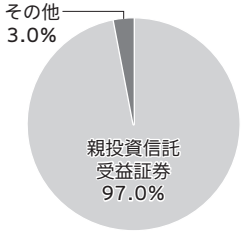
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

	第17期末 2019.9.3
ライジング・トルコ株式マザーファンド	97.0%

注．比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分

通貨別配分

注．比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第17期末 2019.9.3
純資産総額	1,389,720,180円
受益権総口数	2,827,826,475口
１万口当たり基準価額	4,914円

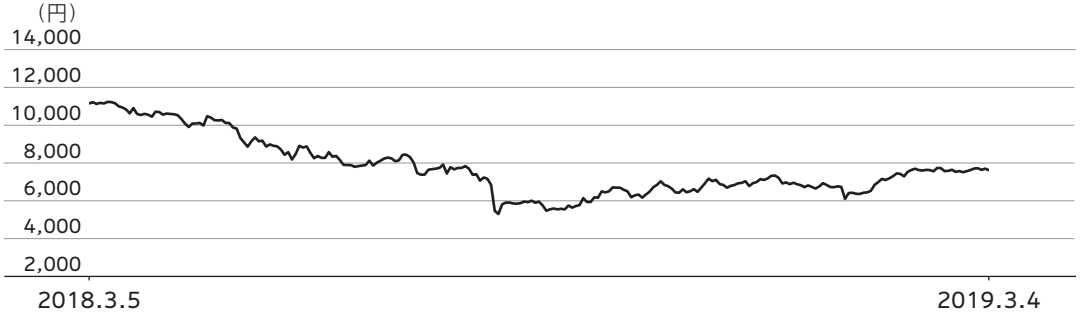
※ 当期中における追加設定元本額は192,768,940円、同解約元本額は382,169,917円です。

組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

ライジング・トルコ株式マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

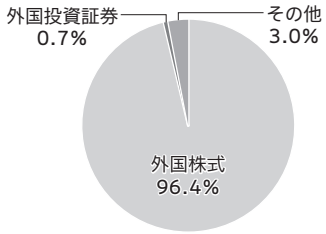
項目	2018.3.6～2019.3.4	
	金額	比率
売買委託手数料	**1円**	**0.014%**
（株　式）	（ 1）	（0.012）
（投資信託証券）	（ 0）	（0.002）
その他費用	**29**	**0.368**
（保管費用）	（29）	（0.366）
（その他）	（ 0）	（0.002）
合計	**30**	**0.382**

期中の平均基準価額は7,817円です。

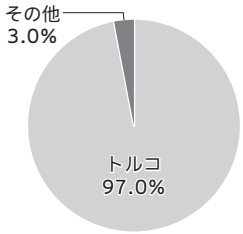
組入上位10銘柄

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	AKBANK T.A.S.	銀行	トルコ・リラ	トルコ	9.1%
2	TURKIYE GARANTI BANKASI	銀行	トルコ・リラ	トルコ	8.9%
3	TUPRAS-TURKIYE PETROL RAFINE	エネルギー	トルコ・リラ	トルコ	7.8%
4	EREGLI DEMIR VE CELIK FABRIK	素材	トルコ・リラ	トルコ	6.6%
5	TURKCELL ILETISIM HIZMET AS	電気通信サービス	トルコ・リラ	トルコ	6.5%
6	BIM BIRLESIK MAGAZALAR AS	食品・生活必需品小売り	トルコ・リラ	トルコ	6.3%
7	TURK HAVA YOLLARI AO	運輸	トルコ・リラ	トルコ	4.8%
8	KOC HOLDING AS	資本財	トルコ・リラ	トルコ	4.7%
9	TURKIYE IS BANKASI-C	銀行	トルコ・リラ	トルコ	4.4%
10	HACI OMER SABANCI HOLDING	各種金融	トルコ・リラ	トルコ	3.8%
	組入銘柄数		35銘柄		

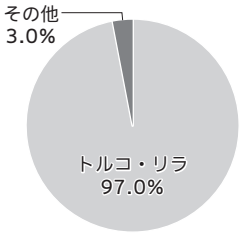
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注１．基準価額の推移、１万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注２．１万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については３ページ（１万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注３．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2019年３月４日）現在のものです。

注４．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年１月４日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

▌FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

▌JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

ライジング・トルコ株式ファンド　検索

https://www.sjnk-am.co.jp/fund/0917/price.html

各書類の最新版をご確認いただけます。

交 **交付目論見書**
当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交 **交付運用報告書**
当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休 **海外休業日（申込不可日）**
購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請 **請求目論見書**
交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運全 **運用報告書（全体版）**
交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

5分でわかる!まるごとトルコ
歴史・文化・経済等５つのテーマからトルコのことがわかるガイド・ブックです。

販 **販売用資料**
目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

月 **最新月次レポート**
当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。